

**平成30年度（昨年度実施）青森県公立学校教員採用候補者選考試験
における集団討論、小論文、模擬授業のテーマ**

1 第一次試験 集団討論のテーマ（例）

①	子どもたちの思考力・判断力・表現力をはぐくむためには、言語活動の充実が必要です。教科の指導において言語活動を充実させるために、あなたはどのように取り組めますか、話し合ってください。
②	生徒指導の充実を図るためには、生徒理解が大切です。生徒の理解を深めるために、どのように取り組むか、話し合ってください。
③	子どもが様々な活動に意欲的に取り組めるよう、自己肯定感をもちさせることが大切です。特別支援学校において、自己肯定感を高める指導に、どのように取り組むか、話し合ってください。
④	学校の危機管理は全職員が関わるものです。特に養護教諭として、どのように学校の危機管理に関わるか、話し合ってください。

2 第二次試験 小論文の課題

学校は子どもたちにとって安全・安心な場所であることが求められます。このことに、教員としてどのように取り組むか、子どもたちへの指導にも触れながら、具体的に述べなさい。（601字以上800字以内で書くこと。）
--

3 第二次試験 模擬授業の課題（例）

①	（小・中）学校〇年1組の学級（教科）担任です。 新年度最初の〇〇の教科の授業です。子どもたちがこの教科を学習する意義を理解できるよう授業を行ってください。
②	〇学年〇〇科目の授業です。 発問に対して、積極的に発言しようとする生徒が少ない状況です。このような場合に、どのように指導しますか。担当している科目の一場面を設定して授業を行ってください。
③	学級活動の時間です。望ましい話し方や聞き方に触れ、場に応じた言葉遣いについての授業を行ってください。
④	学級（ホームルーム）活動の時間です。将来の夢や目標について、自身の体験に触れ、将来の夢や志をもつことについての授業を行ってください。
⑤	救急の日が近づいてきました。 心肺蘇生法とAEDについて授業を行ってください。